

# 542SSTS 延長ハーネス&ACC スイッチ取付キット (T1・T2・T3・T4 共通)

## 取り付け説明書

ご使用、お取り付けの前に必ずお読みください。

・本製品は弊社製 542SSTS(86、BRZ ステアリングスイッチ移設ステー)に、純正オートクルーズスイッチを移設及び、ショートボス使用時配線を延長する取付キットです。上記以外のご使用は行わないでください。

※ショートボスに純正ハーネスを使用するとスパイラルケーブルを押し付け、スパイラルケーブルが破損します。必ず本延長ハーネスをご使用ください。

・オートクルーズを移設しない場合は延長ハーネス以外は使用しません。

・誤った取り付けや取り扱いによる車両等の破損、怪我、又は事故等を起こされた場合、並びに取り付け時の部品損傷、怪我には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識、技術をお持ちのカーショップや販売店でお取り付けください。

・事故等、強い衝撃時には本製品により運転者に損傷を及ぼす危険があります。取り扱いに充分ご注意ください。

### 内容物

- ⑩ 延長ハーネス ×1
- ⑪ 41 mmカラー ×1
- ⑫ 30 mmカラー ×1
- ⑬ 11 mmカラー ×1
- ⑭ CAP ボルト M5x50 ×1
- ⑮ CAP ボルト M5x40 ×1
- ⑯ CAP ボルト M5x20 ×1
- ⑰ CAP ボルト M5x10 ×1
- ※ 本紙(取付説明書)



取付時の組み合わせにより説明書を下記より選んで取付を行ってください。

○ショートボス+542SSTS の場合は、**説明書 C**

○ショートボス+542SSTS+オートクルーズスイッチの場合は、**説明書 D**

○ノーマルボス+542SSTS の場合は、「542SSTS」内の**説明書 A**

○ノーマルボス+542SSTS+オートクルーズスイッチの場合は、「542SSTS」内の、**説明書 B**

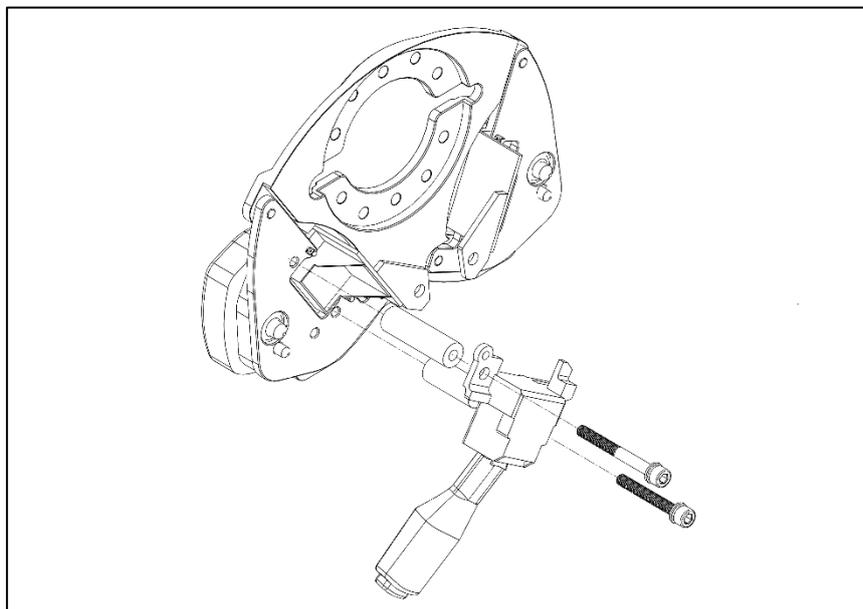
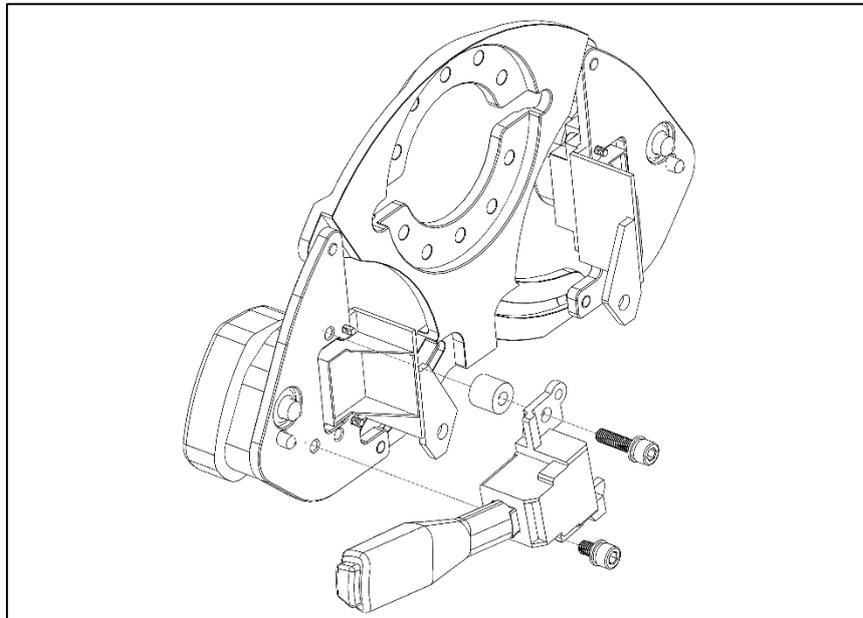
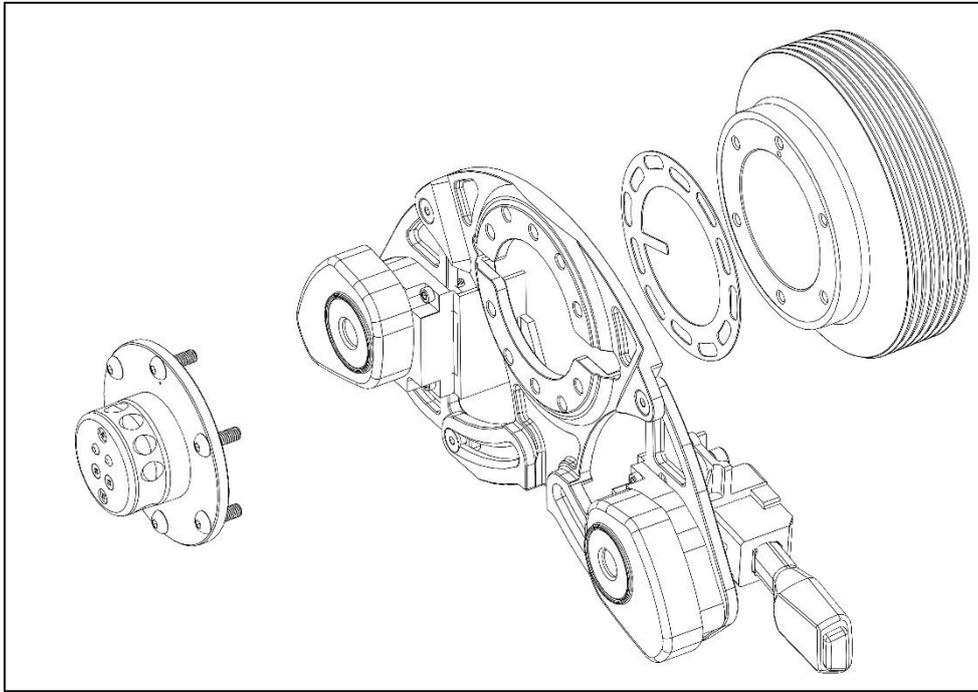
株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL0266-79-3761 FAX0266-79-4706

Email:[support@worksbell.co.jp](mailto:support@worksbell.co.jp)

URL://www.worksbell.co.jp

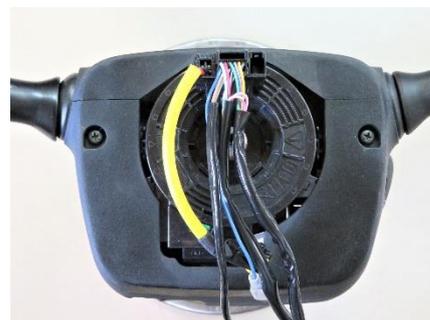
展開



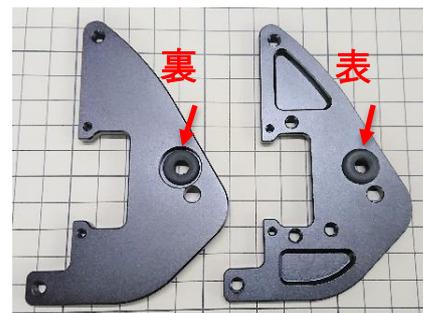
## 取付説明 C (ショートボス+542SSTS)

ラフィックス II の写真を用いて説明しておりますが、GTC 取付時も基本作業は同じです。

- 1、純正ステアリングから左右のスイッチを取外してください。  
純正部品の取外しは整備解説書に従って行ってください。
- 2、スパイラルケーブルに⑩延長ハーネスの 12 極コネクタを接続します。  
配線をコネクタ根本から内側(下側)に沿うように馴染ませてください。
- 3、ショートボスの内側に配線を通して、ボスを固定してください。  
※センターナットの締付トルクは 30N・m です。  
エアバック配線の処理をしてボスカバーを取付けてください。  
※ボスカバーが車両側部品と干渉する場合は、はさみ等でカットしてご使用ください。  
ラフィックス II 付属のアースリングをボス上部に配置します。  
※穴位置を合わせ、内側の端子部が下部になるようにしてください。



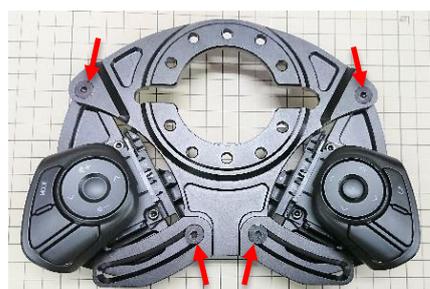
- 4、②③ウイング RH、LH に④グロメットブッシュを取付けます。  
表、裏面共にしっかりと組み込まれている事を確認してください。



- 5、スイッチ裏側の太いピンをグロメットブッシュに差し込み、⑥CAP ボルト M3×14 でスイッチとウイングを固定してください。  
※ピンを差し込む際、グロメットブッシュがめくれられないよう、ゆっくりと差し込んでください。



- 6、①ベースと②③ウイングを⑤サラ CAP ボルト M5×10 で仮締めしてください。



裏面に続く

- 7、左右それぞれスイッチハーネスとスイッチを接続します。  
オートクルーズ用の3極カプラーはショートボス内部に収めてください。

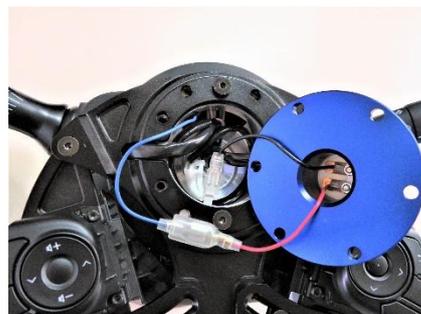


- 8、ラフィックスⅡ又はGTC操作の妨げにならないようウイングの位置を決め、7、で仮締めした⑤サラCAPボルトM5×10を4本増し締めしてください。

- 9、①ベースの3時、9時方向に設けた溝にハーネスを合わせて、ショートボス外側へハーネスを出します。  
8極カプラーを9時方向、6極カプラー及びオートクルーズカプラーを3時方向へ取り廻してください。



- 10、ラフィックスⅡのプラグ配線を行ってください。  
黒線をアースリングに、赤線を延長ハーネス青線に接続します。



- 11、ショートボス→アースリング→ベース→ラフィックスⅡプラグの順に、ラフィックスⅡ付属のボタンボルトM5×15で共締めします。

**注、配線噛み込みに注意してください。**

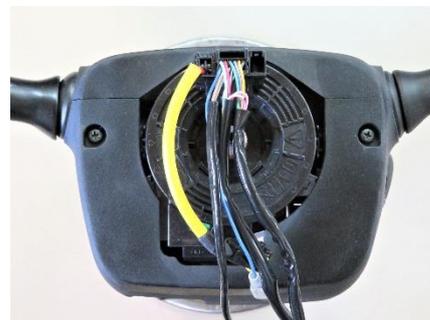
ラフィックスⅡソケット側の取付は、ラフィックスⅡ付属の説明書を参照してください



## 取付説明 D (ショートボス+542SSTS+オートクルーズスイッチ)

ラフィックス II の写真を用いて説明しておりますが、GTC 取付時も基本作業は同じです。

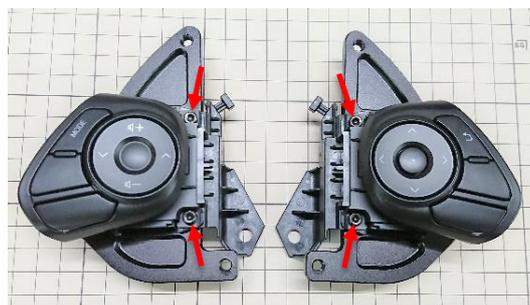
- 1、純正ステアリングから左右のスイッチを取外してください。  
純正部品の取外しは整備解説書に従って行ってください。
- 2、スパイラルケーブルに⑩延長ハーネスの 12 極コネクタを接続します。  
配線をコネクタ根本から内側(下側)に沿うように馴染ませてください。
- 3、ショートボスの内側に配線を通して、ボスを固定してください。  
※センターナットの締付トルクは 30N・m です。  
エアバック配線の処理をしてボスカバーを取付けてください。  
※ボスカバーが車両側部品と干渉する場合は、はさみ等でカットしてご使用ください。  
ラフィックス II 付属のアースリングをボス上部に配置します。  
※穴位置を合わせ、内側の端子部が下部になるようにしてください。



- 4、②③ウイング RH、LH に④グロメットブッシュを取付けます。  
表、裏面共にしっかりと組み込まれている事を確認してください。



- 5、スイッチ裏側の太いピンをグロメットブッシュに差し込み、⑥CAP ボルト M3×14 でスイッチとウイングを固定してください。  
※ピンを差し込む際、グロメットブッシュがめくれぬよう、ゆっくりと差し込んでください。

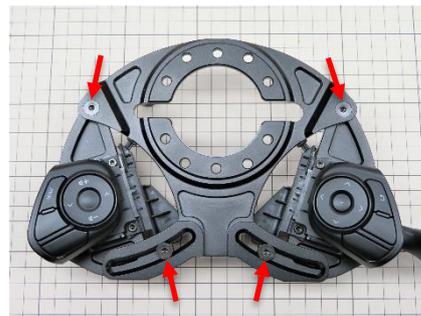


- 6、③ウイング RH 裏側にオートクルーズスイッチを取付けます。  
図中緑矢印に⑬11 mm カラーを使用し、  
⑯CAP ボルト M5×20 で、  
図中赤矢印に⑰CAP ボルト M5×10 で  
直接ウイングに固定してください。



裏面に続く

7、①ベースと②③ウイングを⑤サラ CAP ボルト M5×10 で仮締めしてください。



8、スイッチハーネスと各スイッチを接続します。



9、ラフィックス II 又は GTC 操作の妨げにならないようウイングの位置を決め、7、で仮締めした⑤サラ CAP ボルト M5×10 を 4 本増し締めしてください。

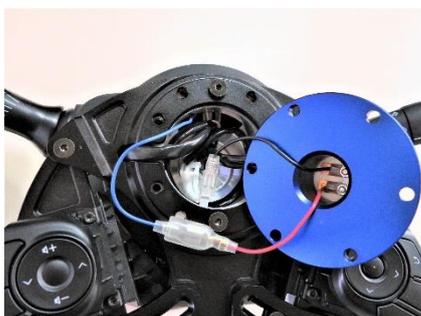
10、①ベースの 3 時、9 時方向に設けた溝にハーネスを合わせて、ショートボス 外側へハーネスを出します。

8 極カプラーを 9 時方向、6 極カプラー及びオートクルーズカプラーを 3 時方向へ取り廻してください。



11、ラフィックス II のプラグ配線を行ってください。

黒線をアースリングに、赤線を延長ハーネス青線に接続します。



12、ショートボス→アースリング→ベース→ラフィックス II プラグの順に、ラフィックス II 付属のボタンボルト M5x15 で共締めします。

**注、配線噛み込みに注意してください。**

ラフィックス II ソケット側の取付は、ラフィックス II 付属の説明書を参照してください。

